

図書委員生徒が作った

図書館だより 10月号



担当：24HR 稲田玲葉・荻島亜悠香

読書の秋到来！

暑くて過ごしにくい夏にくらべて、気候が良く活動しやすい秋は、やる気も起こりやすく、集中力も持続しやすくなります。「芸術の秋」「食欲の秋」「スポーツの秋」などいろいろありますが、図書委員としてはやっぱり「読書の秋」がイチオシです！

「読書の秋」というのは、中国の韓愈という詩人が書いた「時秋積雨霽 新涼入郊墟 燈火稍可親 簡編可卷舒」(秋になって長雨が終わって空も晴れ、涼しさが丘陵にもきている。ようやく夜の灯に親しんで、書物を広げられる)という詩に由来するといわれています。この詩を夏目漱石が『三四郎』のなかで引用したことで、秋は読書をするイメージが一気に日本中に広まったそうです。

今年の全国読書週間は10月27日(日)～11月9日(土)です。三島南高校でも、全国読書週間に合わせて、第2回朝読書ウィークを実施します！物語の世界に没入するもよし、進路に向けて知識を増やすもよし。「読書の秋」のこの時期に、充実した読書タイムを過ごしましょう。



第2回朝読書ウィーク 10/28(月)～11/8(金)



朝読書には、気持ちを落ち着かせられる、姿勢の切り替えができる、脳がスッキリするなどの効果があります。朝いつもより早く起きるのは難しいと思いますが、こういう朝読書週間でしか本を読む時間がない人には、貴重な読書機会です。普段から本を読む人もそうではない人も、時間通りに朝読書が始められるように御協力をお願いします。図書室で本を借りたり自分の本を持ってきたりして、読書週間が始まる前に、読む本を手元に用意しておいてください。

時間◆8:20～8:30の10分間

対象◆紙の本

注意◆8:20までに登校

小テスト勉強などは前日にやっておくなど工夫しましょう！



スマホは
オフ！



ビブリオバトル県大会報告

去る9月28日(土)に、ビブリオバトル県大会が常葉大学でおこなわれました。本校からは、22HR 池田謙さん(百田尚樹「野良犬の値段」)、32HR 明石麗奈さん(雨穴「変な家2」)の2名が、学校代表として参加しました！

入賞はなりませんでした。県内の高校生が集まって本の魅力を伝え合う、貴重な機会となった一日でした。



図書委員のおすすめ本！

私がおすすめする本は、いぬじゅんさんの「映画みたいな、この恋を」です。三ヶ日町の高校に通う高校2年生の実緒は、自他ともに認める普通の女の子で、モテた経験なんてない。しかし親友の果菜や幼なじみの翔太と過ごす高校生活は、平凡だけど楽しい毎日。そんなある日、のどかな地元が映画のロケ地に決定し、町の誰もが浮き立つ。女優志望の果菜はもちろんのこと、地元愛の強い翔太もこの機会をチャンスに自分の夢を叶えようと大奮起。気づけば実緒もエキストラとして映画に出演することになり、非日常の毎日のなかで、今まで意識していなかった気持ちにも徐々に気づいて……。夢を追う高校生たちの、まぶしすぎる青春フィルム!!ぜひ読んでみてください！（荻島）



私が紹介するのは、Jamさんの「多分そいつ今頃パフェとか食ってるよ。」です。この本は誰かに心もとないことを言われたり、SNSや人間関係で悩んでる人におすすめです。相手は変えられないけど、自分の考え方をえられるよという自分の心を守る考え方が64個も載っています。可愛い猫たちが漫画にでていてとてもわかりやすいです。生活中でなにか少しでも嫌なことがあったらぜひ読んでみてほしいです！（稲田）

この他にも、図書館には、図書委員が書いたポップとともに、図書委員のおすすめ本が沢山あるので、ぜひ見に来て&本を借りてください！

